



市川市立第七中学校 学校だより
No.6 令和7年10月6日

学校教育目標

「豊かな心を培い、たくましく生き抜く力を育てる」
～ 多様性を認め自他を大切にする ～



R7 潮風祭 「友情響歌」

9月30日（火）に潮風祭が市川市文化会館にて開催されました。今年度も昨年度同様、全校が発表の場を共有できる市川市文化会館にて実施しました。多くの生徒にとって数年後、市川市民として成人式が行われる会場となる市川文化会館が、中学校生活の大切な思い出の場となりました。

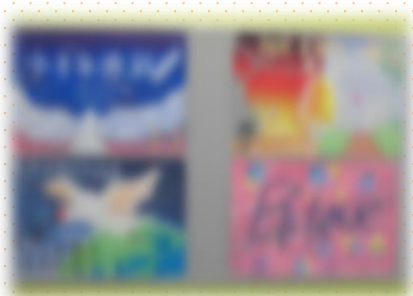
各学級とも、「友情響歌」を大切にし、クラスカラーが現れた完成度の高い合唱を市川市文化会館に響かせてくれました。PTA 役員の方々の運営へのご協力、多くの保護者の皆様の参観していただき、誠にありがとうございました。



「友情響歌」横断幕 美術部作成



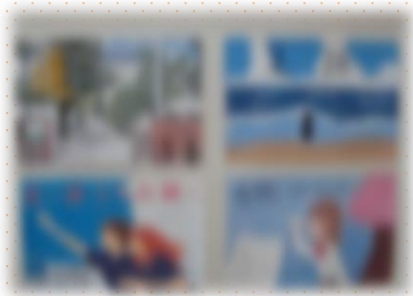
R7 潮風祭しおり表紙



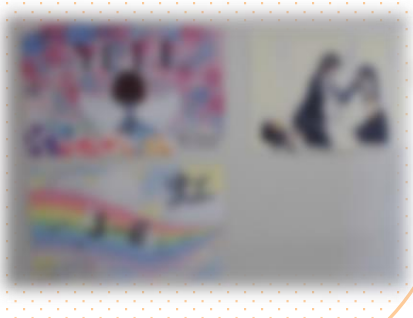
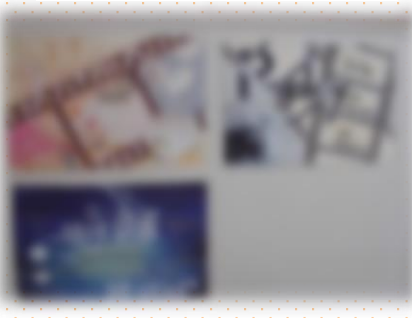
1年 クラスポスター



2年 クラスポスター



3年 クラスポスター



9月中旬から3年生、校長面接が始まっています

3年生の教室の廊下には高等学校の説明会・文化祭など案内ポスターが所狭しと掲示されています。9月中旬より、校長面接を昼休みや放課後の時間に行っています。今年度は校長室にて3人1組の集団面接の形式で実施しています。高校入試の面談では、ほとんどの学校が集団面接の形式を採用されています、まだ、前半クラスが終わったところですが、昨年度までの1対1での校長面接とは異なり、知っている仲間と一緒にのためか、緊張感がやや和らぎ、1つ1つの質問にしっかりと答えている生徒が多いと感じています。校長室に初めて入るのも、校長と初めて話す生徒がほとんどですが、質問事項は、まず現在の志望校を確認し、その志望校にそって、①志望理由②志望校までの経路の確認③高校生活に期待すること④将来の夢・希望⑤中学校の思い出⑥最近の時事問題について⑦スマホの使用時間と活用方法等、入試面接を想定した質問の後、時間があれば、反省・助言などを行っています。また、校長面接前後でも入室時から礼の動作、椅子に座った時の姿勢、目線など自宅や学校などで練習し誰か他の人にみてもらうことが大切です。今年度の3年生も、クラス・部活動等での仲間との、関わりで学んだことを生かし高校生活に大きな期待や希望を持つ生徒が多く見受けられました。面接という短い時間で、自分自身をどう表現できるかが問われます。スマホなどの普及もあり、人との関わり、自分を表現する機会が少なくなりがちな状況の中、校長面接の機会を上手に活用して受験に生かしてくれることを期待します。

なお、高校説明会は多くの私立高校が1・2年生の中学生・保護者も参加は可能としています。公立高校を第一志望とする生徒が多いとは思いますが、受験日程の関係で、まず私立高校の受験の有無と具体的な私立高校を先に決定するケースが多いです。気になる私立高校があれば、この時期の休日に開催されている説明会に参加してみてください。



<3年教室・廊下に掲示されている高等学校等の文化祭・説明会の案内>

※学校ホームページにはタイムリーな学校の様子等がアップされています。

緊急時の連絡をお伝えすることもあります。HPの登録をお願いします。⇒

文責 校長

